



## 1 七夕に願う合格や内定



本年度の七夕飾り

7日の七夕を前に、一階フロアに設置された笹に、沢山の短冊が飾られています。短冊には、国家試験である基本情報技術者試験の合格や、IT企業への就職内定を願うものが多くありました。また、ウクライナやガザの新聞に関する報道の影響からか「世界平和」、「幸せに暮らせますように」との短冊や、車の免許取得や交通安全を願う短冊がありました。次代を担う若者の夢を応援する学び舎です。



短冊や七夕飾りをつける学生たち

## 2 いばらきP-TECH高評価!

6月11日(火)、県立水戸第三高校において、いばらきP-TECHによる「スタートアップ講演会」が実施され、回答のあった高校生のアンケートがまとめられました。「Q1今回のプログラムは有意義でしたか?」では67%が有意義と答え、「Q2ITを社会に活用したいと思いますか?」では、74%の高校生がITを社会に活かしたいと回答しています。



水戸第三高校におけるスタートアップ講演会の様子

## 3 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

<記事> 日本経済新聞(2024年7月1日)

### 生成AIと英作文

～添削に活用、成果も不安も～

#### ●野村未結さん(水戸第二高卒)

◇要約:生徒が事前に生成AI「ChatGPT」でチェックすれば、講師の添削の負担はかなり減る。AIの答えを模範解答のように鵜呑みにすることは一抹の不安を覚える。AI活用能力が強く求められている。

◇感想:生成AIを利用することによって作文の添削に活用することができるが、インターネットと同じくAIの答えを鵜呑みにしてしまうと、成果が不安になってしまうと思う。AIをどう利用するかによって学ぶことも多く、大きな収穫になると思う。

#### ●森晃輝さん(日立工高卒)

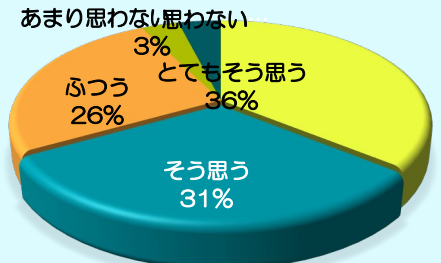
◇感想:チャットGPTは便利で豊富な知識が蓄積されている。しかし、そればかりに頼っていると自分の考えが衰える。自分の考える力を伸ばすために、読書などをした方がいいと思いました。



#### ●二瓶海斗さん(勝田工高卒)

◇感想:AIの技術が進化して、様々なことに役立っていると思った。AIは便利であるが、絶対に正しいわけではない。AIの答えを鵜呑みにすることなく、自分で考えたり、試行錯誤しながら使うのが大切だと思った。

### Q1 今回のプログラムは有意義でしたか?



### Q2 ITを社会に活用したいと思いますか?

